

【テーマ③】津駅東口交通ターミナル上部空間活用検討調査

【調査主体】三重県津市(人口27万人)

調査目的・概要

バスタプロジェクトと連動し、老朽化した駅前インフラ(東西自由通路、駅前広場等)の一体的再構築及び活性化に向けて、令和7年度に実施した調査結果を踏まえ、より具体的な事業モデルの検討・収益性検証、リスク分析を行うとともに、詳細の事業条件把握や収益性評価を行うことで、民間活力を活かすための事業条件を整理し、他のバスタプロジェクトにとって模範となり得るモデルケース創出を目指す。

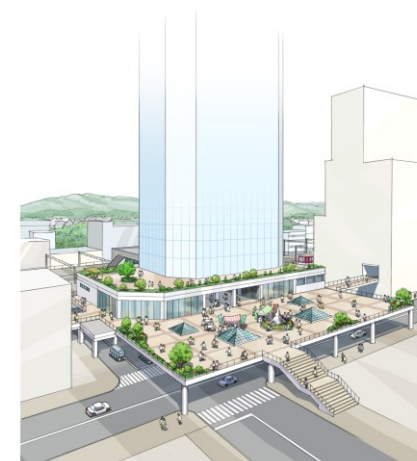
調査内容・スケジュール

①実現性を持つ
プランの構築

②開発フェーズに
応じた連携方策
リスク分析の検討

③上部空間等の
事業条件案
及び事業性の検討

④成果の提出



1 令和7年度サウンディング調査結果を踏まえ、規模や配置等、より具体的な事業モデルの検討・収益性検証に向けた**想定プラン**を構築

2 行政負担範囲を示し、複数の施設を一体的に整備するための連携方策の検討、開発段階ごとの**リスク**を分析

3 サウンディングを実施し、**詳細な事業条件把握**や**収益性評価**を行うことでコンセッション等の事業成立可能性を検討

4 次年度以降の**実施方針素案作成**に向けて、**複合建築物の条件やスケジュール**を整理

調査内容	5月	7月	9月	11月	1月	3月
計画準備	■					
実現性を持つプランの構築	■					
開発フェーズに応じた連携方策リスク分析の検討		■				
事業条件案及び事業性の検討			■			
まとめ						■

